

様式第1号 (第6条関係)

協働事業に関する提案書

平成 28年3月30日

(宛先)狭山市長

団体名 さやマーチ

所在地:

代表者名 本橋 真紀子

次のとおり、協働事業に関して提案します。

1 提案する協働事業	市民提案型協働事業 行政提案型協働事業
2 事業名	狭山で産後ケア!
3 事業期間	平成28年6月1日から平成29年2月28日
4 事業種別	<input type="checkbox"/> 単年度事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続事業
5 事業予算	総額 232,000 円 (内補助金申請額 104,000円)
6 事業概要 ※100字以内で簡潔に記入してください	「産後ケア」を狭山市で広めるため、保健センターと協働して普及・啓発活動(チラシ等の配布)を行う。市内子育て支援センター、産院、公民館、商業施設、不動産関係に4000部設置する。また産後の女性を対象に「産後ケア」の体験会を行う。子育て導入期である産後に、ケアの重要性を認識することで、子どもの健全な育成を促しや虐待・夫婦不和予防、地域活性化、少子化の歯止めに寄与することを目的としつながら。産後ケアを通じて「子育てしやすいまち狭山」を目指す。
7 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 協働事業に関する企画書 (様式第2号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業収支予算書 (様式第3号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業実施スケジュール (様式第4号) <input checked="" type="checkbox"/> 協働事業提案団体概要書 (様式第5号)



協働事業に関する企画書

団体名 さやマーチ

1 事業名	狭山で産後ケア!
2 事業の詳細	日本の母子保健の制度には、出産後の身体のケア＝「産後ケア」の仕組みがない。さやマーチにおいて、産前産後の女性を対象に産後に関する「産後ケア」の普及・啓発活動(チラシ等での情報提供)・産後ケアの体験会[産後のヘルスケアプログラム(バランスボール・コミュニケーションワーク・セルフケア)の提供]を目的としている。多くの市民に「産後ケア」の重要性を届けるため主に普及・啓発活動及び体験会にかかる費用について補助を受けようとするものである。まだまだ認知度の低い「産後ケア」を狭山市の先進的な取り組みとして行うことで、他の市町村との差別化が図られ、結果「子育てしやすいまち狭山」のつながるものである。
3 実施体制	さやま市民大学の修了生を中心に結成された有志ボランティア団体である。スタッフのほとんどが看護師、保育士、教諭等の有資格者であり、産後ケアから母のヘルスケアだけでなく、子どもの健全な発達や発育に関しての専門的なスタッフで構成されている。
4 役割分担	<p>【提案団体の役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・啓発活動(保健センター等公共施設での広報活動及びチラシ設置) ・体験会実施に関する項目(開催日決定、参加者公募手続・会場・講師・保育手配等) <p>【市の役割】</p> <p>公共施設等での広報活動及びチラシの設置の許可。市内及び市外にPR。</p>
5 協働の効果	市と協働することで市民がまだ聞きなれない「産後ケア」の重要性を認識するきっかけになる。産後ケアの認知度が高まることで、子育てにおける諸問題(育児の孤立化・児童虐待・夫婦不和・女性の再チャレンジ・地域活性化・少子化問題等)解決につながる。協働事業を通し「産後ケア」の認知度が高まり、最終的には活動する上での自立を目指すものである。
6 事業のアピールポイント	「子育てしやすいまち」とされている自治体ではすでに「産後ケア」が導入されており、埼玉県において先進的な取り組みとして「子育てしやすいまち狭山」のPRにつながるものである。さらなる「産後ケア」定着に向けて保健センターでの配布設置の他、市内において4000部チラシを設置する。主な体験会実施場所としての狭山元氣プラザは、保育室・駐車場完備であり、体験会終了後コミュニティカフェでランチ交流会が行える最適な場所である。またその他に広瀬公民館、水富公民館、西武文理大学での開催も予定している。保育によつばのおうちの先生や市民大学のパママOGから協力を得ることで、地域と世代間交流を図るものとする。「産後ケア」がきっかけとなり、自分の住む地域で横のつながりができることで、育児の孤立化を防ぎ安心して子育てできる環境づくりの事業である。人とつながりやすい狭山市の良さを再発見することができる。狭山市の良さとは人と人が繋がりがやすいことである。